

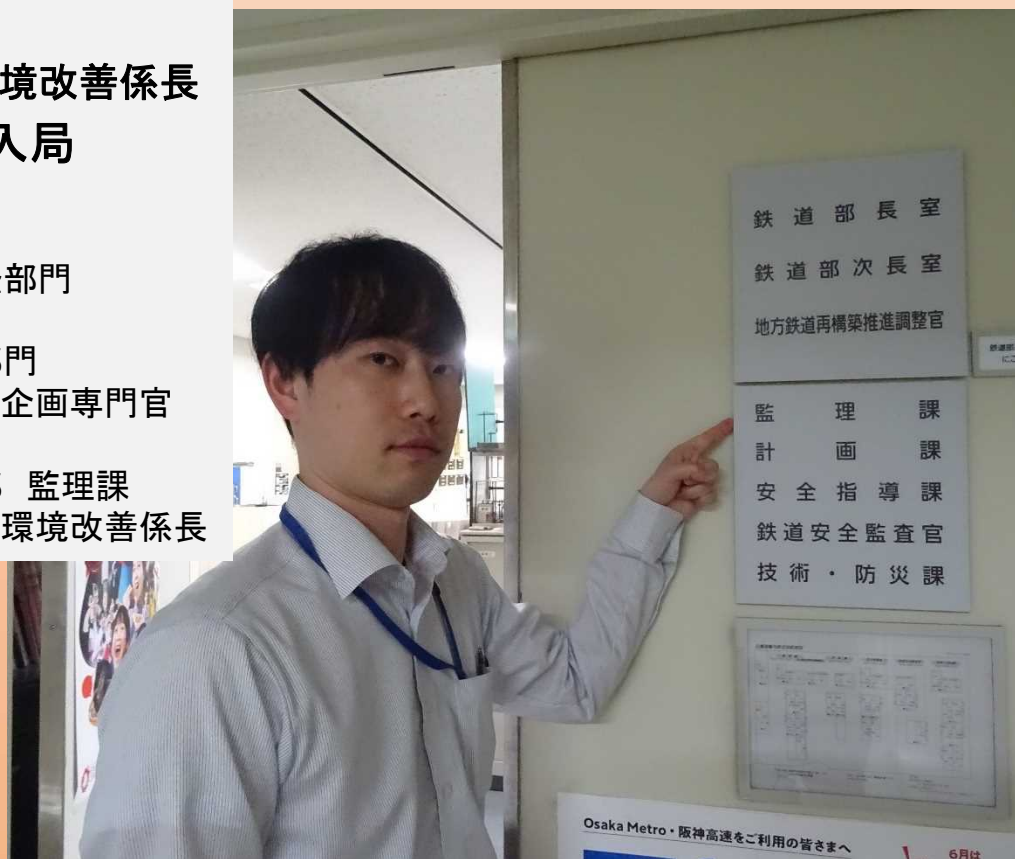
近畿運輸局 鉄道部 監理課
鉄道利用環境改善係長
【事務官】 令和元年10月入局

略歴

令和3年4月 大阪運輸支局 監査部門

令和4年4月 兵庫陸運部 輸送部門
運輸企画専門官

令和7年4月 近畿運輸局 鉄道部 監理課
鉄道利用環境改善係長



近畿運輸局に入局したきっかけ・理由は何ですか？

説明会や面接で訪問した時に職員同士で仲良く会話されていたことが印象的で、雰囲気がよく風通しが良さそうな職場だと思ったからです。あとは、私が民間からの転職だったので、民間経験者の採用が豊富であることも決め手となりました。



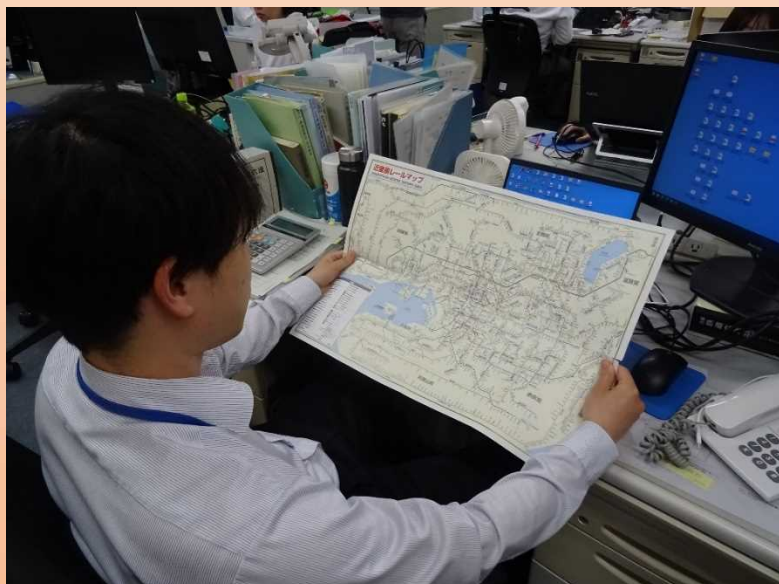
現在はどんな業務に携わっていますか。

近畿管内における鉄道事業者の運賃業務を担当しています。簡単にいうと普段皆さんが通学・通勤で日常的に使用されている電車の運賃の値段設定です。駅では運賃表が掲載されていたり、学校や仕事に行く際には定期券で電車を使用するかどうかと思うのでとても日常に身近な業務だと感じています。

あとは電車のつり革や駅の広告等で、遊園地や博物館等の入場券と電車の往復切符がセットとなっている「〇〇きっぷ」というようなものを一度は見たことがあるのではないのでしょうか(ナゾ〇きっぷなど)。そのようなイベント関係の切符に関わる運賃も担当しております。

これまで携わった中で印象に残っている仕事を教えてください。

兵庫陸運部勤務時に開催したレンタカーの事業者講習会です。県内に営業所を設けている数千の事業者を相手に開催案内の周知、会場の設営、講義資料作成など半年ほどかけて準備を行いました。コロナ禍で数年間開催できていなかった為、事業者の関心も高く、希望者の一部の方には満席でお断りしなければならなかったほどの人数が集まりました。課のメンバーや他部門の職員等にも協力いただいたおかげで無事に開催することができました。講習会終了後にも手続きの問い合わせや相談が寄せられ、反響の大きさを感じました。



近畿運輸局の魅力って何だと思いますか？

入局したきっかけとも共通しますが、気軽に相談したりできる風通しの良さだと思います。業務面では交通インフラに幅広く携わることができるという点だと思います。キャリアを重ねると様々な知識が身につきますので、事業者の課題に対してもより幅広い視点と交通モードから解決策を提案することができます。



最後に、国家公務員を目指す受験生へ熱いメッセージをお願いします。

ぜひいろんな官庁へ訪問して職場や職員の雰囲気を感じてみてください。業務内容もちろん大事ですが、どこの官庁も数年毎に異動があるのでずっと希望する業務だけに携わり続けることはできません。何をするかも大事ですが、どんな人と働くかということも大事だと思って私は就職先を考えていました。ご縁があればみなさんと一緒に働けることを楽しみにしています。